

# 二中だより

国立二中ホームページにも掲載：国立第二中学校へアクセス

1月号

令和4(2022)年1月15日

国立市立国立第二中学校

校長 黒田 宏一

国立市富士見台3-30

電話 572-2187

## 研究発表会にむけて

校長 黒田 宏一

令和4年、2022年が幕を開けました。昨年同様「自粛」という文字が頭をよぎる年末・年始を過ごされた方もいらっしゃるかもしれませんが。そんな中でも少しでも新年を実感できることを増やそうと工夫しながらスタートされたことと推察いたします。急激な新型コロナ感染拡大の状況に不安はありますが、生徒の皆さんが主体的に物事に取り組める、充実した3学期を送ることができるよう、また3年生が力強く自らの進路決定ができるよう支援してまいります。そのためにも保護者・地域の皆様とともに力を合わせながら教育活動を進めてまいりますので、今後とも本校の教育活動に御理解・御協力をいただきますようお願い申し上げます。



さて、3学期の予定を眺めてみた時、今年度特別な行事が1つあります。1月21日に行われる「国立市研究奨励校研究発表会」です。国立二中は2年前にその指定を受け、学校としての研究を進めてきました。研究主題は「多様な考えを受け止め、深く考える生徒の育成～学校風土を分析し生徒の主体的な学びから思考力を育成するための手立ての工夫～」です。「学校風土」とは、①学校の規律・安心・安全②学習指導③学習環境④生徒同士や生徒と教師の関係性⑤学校施設の5視点から測定する学校の持つ雰囲気のことをいい、これまでの研究から学校風土が生徒の学びに向かう姿勢や成績、問題行動の予防に効果があることが欧米などの研究で証明されています。そこで、「学校風土をよくするためには授業を改善すること」というこれまでの研究成果を踏まえ、学校風土の向上により生徒が安心して生活できる学校、持てる力を発揮し伸ばせる学校への変革ができることを考え取り組むことにしました。そのために公益社団法人「子どもの発達科学研究所」の「学校風土尺度」調査と弘前大学の「こころの健康アンケート」を活用し、協力を得ながら国立二中の学校風土を測定しその変容を調査・研究したものです。

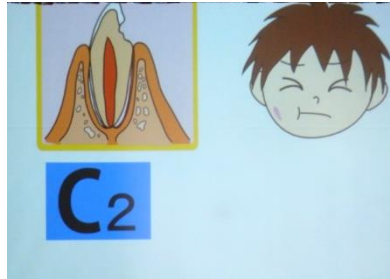
そんな中、次のような出来事がありました。昨年12月のある日の放課後、3年生の生徒が校長室のドアをノックしました。「お願いがあります。」と切り出した話はこんな内容でした。「3年生の有志で、技術室前の畑でサツマイモを栽培したが、予想外に収穫が少なかった。どうしたらよいかと考えた結果、国立市内の子ども食堂に提供したらどうかと考えた。校長先生にも同意してほしい。」とのことでした。先生に連絡を取ってもらい、快く受け入れていただいた団体に学期末にお届けしたところ、「このサツマイモでスイートポテトを作って提供します。」と話され、食卓に並べてくださったそうです。ここに私たちが学ぶ意味が隠れています。それは「収穫が少ない」という課題をどう解決するか、その解決策として子ども食堂への提供を考え、先生という大人に協力を求めて適切に行動に結び付けるという、課題把握、解決策の提案、解決のための実行へと導いたことです。これらの力を身に付けることが、これから生きる生徒には求められています。さらにもう一つ素晴らしいのが、解決策として自分たちで分けて食べようとしなかったことです。もちろん選択肢として当然あってもよいことですが、自分たちを取り巻く社会に目を向けたことも大切な着眼点です。広い意味での社会貢献力です。そんな力も身に付けてほしいことです。

私達教師は、このような力を身に付けてほしいと願って研究を行い、授業改善に取り組んできました。その行動・取組を示してくれた3年生の皆さんの姿が「持てる力を発揮している」姿そのものです。そんな生徒がこれからも多く現れることで「皆が安心して生活できる学校」が実現できると期待しています。そのとき今回の研究は意味あるものとなるはずです。

● 人生を後悔しないために…

12月16日(木)6校時に1年生は歯科講話を行いました。「皆さんのお口の中は?」という問いかけに始まり、歯を「磨いている」と「磨けている」ことの違いを、「磨けていない」いくつかの事例の写真を見ながら、磨いたつもりでも磨けていないことを知り、正しいブラッシングの方法について学習しました。最後に、検診の活用について説明がありました。自覚症状がなくても検診で、異常が発見されれば早期治療を行うことができ、異常がなければ予防的なケアを受け病気になる前に良い状態を維持することから、検診は皆さんのこれからの生活をより良いものにするためのものだということを理解したことでしょう。ここに、80歳の時点で残っている歯の本数はどれくらいか、定期的に検診に行っている人で平均15.7本、歯が痛くなったときだけ治療を受けた人で平均6.8本というデータがあります。

歯を失うことは人生の大きな楽しみである食事の楽しみが減ることになり、歯を失ったことを後悔する人が多いのです。人生を後悔しないためにも検診を活用しましょう。



■ 66回 北多摩地区中学校美術展の御案内

令和4年1月9日(日)～16日(日)の8日間 府中市美術館 1階ギャラリー  
(10:00～17:00、最終日16日(日)は13時まで1月11日(火)は休館日)

本校からも平素の授業の成果として優れた作品を出品しております。同年代の他校の生徒の作品も鑑賞できる良い機会です。この機会に出かけてみてください。本校からの出品者を紹介します。

【SDGS カルタ・2年生】

【大切な人に贈るスケッチ・3年生】

【ステンシルの鍋敷き・1, 2年生】

【学校にいる妖怪参上・1年生】

【しぐさで語る動物たち・2年生】

1月の予定

- 17(月) かがやき授業始  
(1)自然体験教室保護者会
- 18(火) 避難訓練 二中STEP
- 19(水) (1)自然体験教室事前健康相談 二中STEP
- 20(木) SC相談日
- 21(金) 国立二中研究発表会
- 25(火) 都立推薦入試 二中STEP
- 26(水) 都立推薦入試 二中STEP  
(1)自然体験教室前日指導
- 27(木) (1)自然体験教室(29(土)まで) SC相談日
- 31(月) (1)代休

2月の予定

- 1(火) 教育委員と生徒会との懇談会 二中STEP
- 2(水) 二中STEP
- 3(木) (2)校外学習前日指導 SC相談日
- 4(金) (2)校外学習
- 7(月) 一斉委員会 試験2週間前
- 8(火) 中央委員会 二中STEP
- 9(水) 二中STEP
- 10(木) 私立一般入試 SC相談日
- 11(金) 建国記念の日 私立一般入試
- 14(月) 朝礼 安全指導 試験1週間前
- 15(火) 二中STEP